

## 契約当事者市町別の相談件数

平成28年度（平成28年4月～平成28年6月）

市町名	H28年度件数	H27年度件数	増減	対前年度比	市町名	H28年度件数	H27年度件数	増減	対前年度比
津市	119	125	-6	95.2%	朝日町	8	8	0	100.0%
四日市市	58	44	14	131.8%	川越町	5	11	-6	45.5%
伊勢市	25	30	-5	83.3%	多気町	7	7	0	100.0%
松阪市	63	71	-8	88.7%	明和町	13	14	-1	92.9%
桑名市	34	29	5	117.2%	大台町	6	3	3	200.0%
鈴鹿市	46	41	5	112.2%	玉城町	5	9	-4	55.6%
名張市	21	33	-12	63.6%	度会町	4	1	3	400.0%
尾鷲市	3	3	0	100.0%	大紀町	4	4	0	100.0%
亀山市	13	11	2	118.2%	南伊勢町	5	5	0	100.0%
鳥羽市	6	9	-3	66.7%	紀北町	6	4	2	150.0%
熊野市	6	3	3	200.0%	御浜町	1	2	-1	50.0%
いなべ市	13	24	-11	54.2%	紀宝町	7	2	5	350.0%
志摩市	21	32	-11	65.6%					
伊賀市	32	37	-5	86.5%	県内不明	4	8	-4	50.0%
木曾岬町	0	4	-4	0.0%	県外・不明	29	27	2	107.4%
東員町	11	17	-6	64.7%					
菰野町	16	16	0	100.0%	合計	591	634	-43	93.2%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。